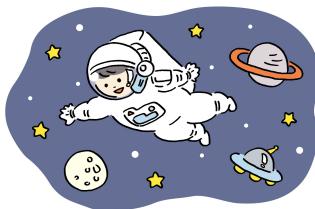


さくら



令和5年1月15日(月)

宇宙の法則



私たちが住んでいる宇宙は、138億年前に誕生しました。何も存在しない状態「無」から宇宙が生まれました。「無」とは、物質も空間も、時間さえもない状態。しかしそこでは、ごく小さな宇宙が生まれては消えるということが繰り返されているそうです。そのひとつが、何かの原因で消えずに成長したのが私たちの住む宇宙です。そこは、空間の3次元と時間の1次元による世界。しかし、生まれたての宇宙にはもっと別の次元が存在し、11次元であったという説もあります。宇宙の創生については、凡人の頭ではついていけません。ちなみに、宇宙の創生を突き詰める学問を天文学や宇宙物理学といいます。

私たちは、このような摩訶不思議な世界に生きています。ただ、この世界には厳然とした法則があります。それは、「原因と結果」の法則です。何か原因があれば、結果としての現象が生まれます。

良い原因をつくれば、良い結果が生まれます。しかし、悪い原因をつくれば悪い結果が出てきます。

人に親切にすれば、自分も親切にされる。人に意地悪をすれば、それもまた自分に返ってきます。正しい努力は、正しい結果を生み出します。私たちは、この法則を理解しておくべきです。

私たちは自分の意思とは関係なく生まれ、自然の法則に従って生きています。大自然を生み出した宇宙によって生かされている、という考え方もできます。そうであったとすれば、私たちはもっと謙虚に生きるべきです。利己心を捨て（自分の利益を捨てるのではなく、自分勝手な考えを捨てる。）、他者や社会のために何が出来るのかを考え実践することが大切です。そのような考えに至ったとき、私たちは眞の心の安定が得られるのではないでしょうか。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

